

## 品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 真野 孝次  
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	トンネル補修材料の防火性能試験				
依頼者	名称：三倉工業株式会社 所在地：東京都板橋区高島平2-5-2				
試験体	材料名：トンネル補修材料 工法名：ポリウレアライニングシステム工法 商品名：難燃ポリウレア 材料構成：(1) ポリウレア塗料：厚さ2mm (2) 被着体（繊維混入けい酸カルシウム板）：厚さ12mm 備考：材料構成は依頼者の提出資料による情報を、加熱面側から記載した。				
試験方法	東日本高速道路株式会社，中日本高速道路株式会社，西日本高速道路株式会社「トンネル施工管理要領」による NEXCO 試験方法 試験法738「トンネル補修材料の延焼性試験方法」				
試験結果	試験体番号	1	2	判定基準	
	試験年月日	2021年3月1日	2021年3月1日	—	
	試験体の大きさ (mm)	605×910	605×910	—	
	バーナー火炎温度の平均及びバーナー火炎温度曲線	図1	図2	—	
	消炎時間 (秒)	0	0	30以下	
	延焼範囲	試験体左右方向 (mm)	340	340	—
		試験体上端方向 (mm)	480	480	600以下
[備考] ・試験前後の試験体を写真1及び写真2に示す。 ・バーナー火炎温度の平均は、加熱開始後30秒から加熱終了までの平均値とした。					
試験期間	2021年 3月 1日				
担当者	防耐火グループ 統括リーダー 内川 恒知 主幹 箕輪 英信 (主担当) 主査 舟木 理香				
試験場所	中央試験所 (埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号)				

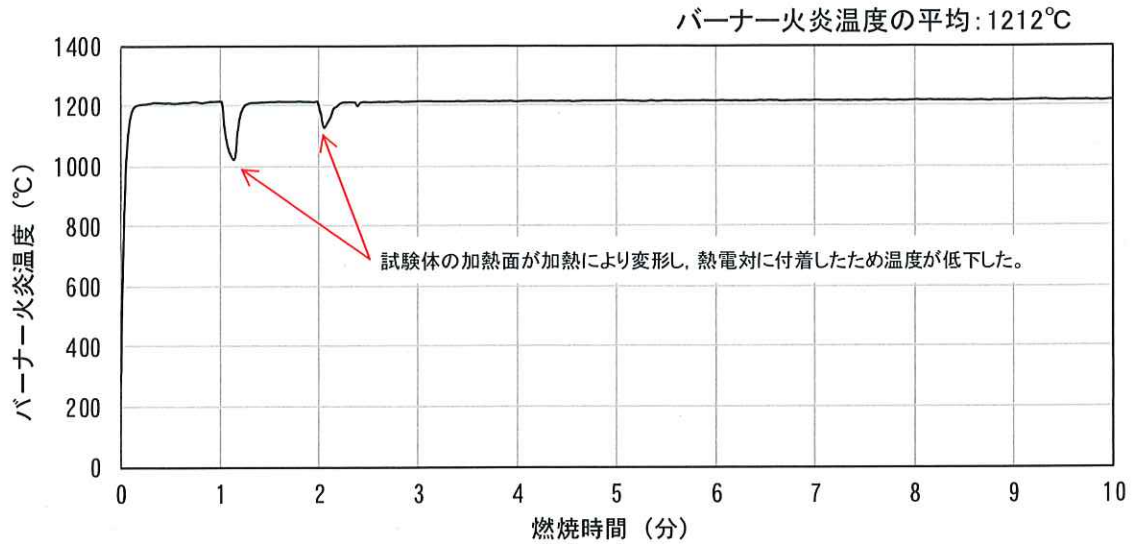


図1 バーナー火炎温度曲線 (試験体番号：1)

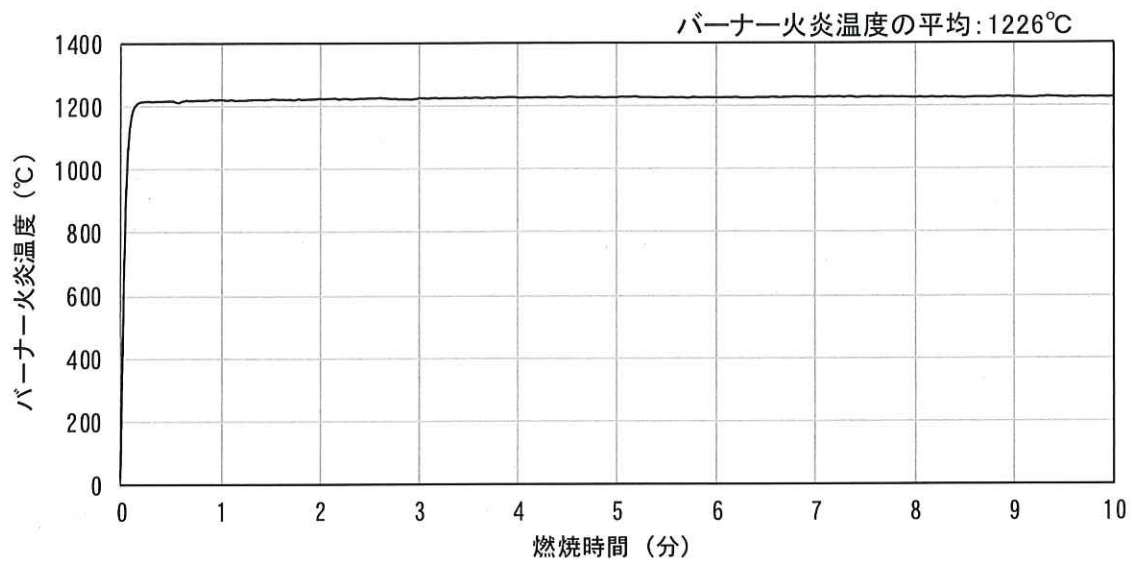


図2 バーナー火炎温度曲線 (試験体番号：2)

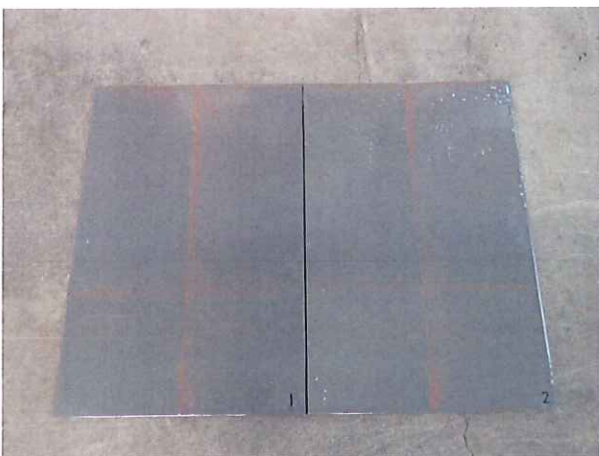


写真1 試験前試験体

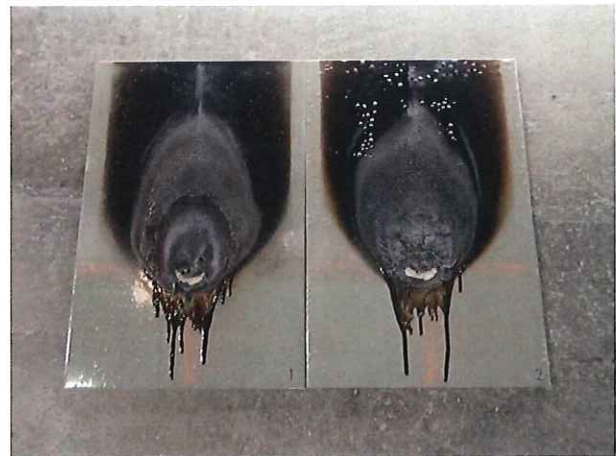


写真2 試験後試験体

以上